

ジェームズ ジャンセン

アソシエイト, シカゴ

jjansen@masudafunai.com

312-245-0662

シカゴ

203 N. LaSalle Street

Suite 1700

Chicago, IL 60601

ジェームズ・ジャンセン弁護士はあらゆるレベルの雇用に関するアドバイス・訴訟において豊富な経験を有している。具体的には懲戒や解雇、人員削減、競業避止義務、賃金・労働時間問題、労働者分類・従業員免除問題、人事ベストプラクティス、そしてADA（障害を持つアメリカ人法）、ADEA（年齢による雇用差別禁止法）、FMLA（家族・医療休暇法）、FLSA（公正労働基準法）、Title VII（雇用機会均等法）等の連邦法・州法の遵守を含めた多様な雇用・職場関連問題について、日常的な助言から高度なコンサルティングまで雇用主のサポートを行っている。イリノイ州巡回裁判所や規制当局、免許機関などを舞台に自治体、学校、宗教・医療機関、非営利団体といった多様なクライアントを代理した豊富な訴訟経験が、ジャンセン弁護士の活動を支えている。

弁護士として独立する前はシカゴの大手企業で9年間人事コンプライアンス業務に従事。その経験から得た実務的なコンプライアンスの視点を法律実務に活かしている。シカゴの非営利団体とはつながりが深く、現在はラテン系進歩研究所（Instituto del Progreso Latino）が毎月開催する市民権ワークショップの法律相談ステーションで監督弁護士を務める。また、ロヨラ大学シカゴ校ロースクールの非常勤講師として「専門職アイデンティティの形成」を教えている。加えて、アルファ・サイ・ラムダ・ナショナル・インコーポレイテッドの理事会で複数の指導的役割を担い、直近では2022年から2024年まで理事長を務めた。

Memberships

- アメリカ法曹協会



Education

シカゴ・ロヨラ大学卒業, BBA., HR & Operations Management, 2006; MBA., HR & International Business., 2007; MSHR., 2008

シカゴ・ロヨラ大学ロー・スクール卒業, J.D., 2021

Admissions

イリノイ州弁護士資格

イリノイ州北部地区

Practice Areas

雇用／労働法／福利厚生

Languages

英語

スペイン語

- 人事管理協会